

おとすれ

47

発行:跡見校友会 桃李の会

〒112-8629
東京都文京区大塚1-5-9
TEL 03(3941)2742
FAX 03(3941)2587
E-mail : tohri-kai@atomi.ac.jp

幹事長挨拶

幹事長 萬葉 洋子



桃李の会の皆様
「ごきげんよう」
このごあいさつをす
ることが三年ぶり
となつてしまいまし
た。令和元年七月に
桃李の会七十周年

記念同窓会」が開催出来たのが夢のようでもあり、この三年間は不安と恐怖を抱えながら毎日を暮らす日々、平凡に過ごしていた月日がいかに幸せだったかを再認識させられたようにも思われます。

会の活動も、幹事長の私、副幹事長の田中、唐木常任幹事の高橋、原の五名での活動で三年間を過ぎてきました。その中で、長年会計を務めておりました山崎紀世恵さんがお亡くなりになり、仲間を失うという悲しい時を迎えるという事もありました。コロナ禍は世界中の人々が初めて味わう経験であり、私達にとっても波乱な三年間でございました。とはいえ私達は前へ進まなければなりません。今年は「おとすれ47号」の発行をはじめ、まわりの状況をふまえながら、秋には関西支部会が開催出来る事を願っております。又学園も二〇二五年には学園創立百五十周年を迎えるにあたり様々なビジョンをねつておられるようですので楽しみに待つてみては如何でしょうか？

3ページにも掲載しておりますが学園へのご寄付「さくら咲く募金」へのご協力をよろしくお願いいたします。会からは昨年度、二百万円を寄付致しました事をご報告いたします。

未だコロナ禍は見通しが立っておりません。

どうぞ卒業生の皆様コロナに負ける事なく、お元気でいつの日かお逢いできる日を楽しみにご自愛下さい。



支部会だより

東海支部

幹事 30文 上野 理絵
副幹事 30文 富士本 知世子
副幹事 30文 湯浅 和子

梅雨の真つ只中に晴天に恵まれた五月二十九日、毎年恒例の東海支部同窓会を開催。今年のテーマは「鵜飼」。岐阜県は長良川の鵜飼いが有名ですので、宿泊も兼ねた同窓会を企画いたしました。とは言え、お泊りができない方のために日帰りプランも企画し、長良川沿いに佇む名店「ルシノワかわで」でゆつたりとランチコース。その後「鵜飼ミュージアム」へ。



ここで日帰りの方とはお別れし、宿泊組は、長良川沿いで唯一、宿から鵜飼乗船場へ直接行ける、そして地元では有名な温泉旅館「十八楼」へ。ここは赤褐色の温泉もあり、露天風呂から長良川を見ることのできるいい宿です。夕食は貸し切りのお部屋でお好きなお酒で盛り上がり、楽しいおしゃべりタイムのあとは鵜飼船へ。この日の鵜飼は、天気、水量、鵜の状態、鵜匠の状態、すべてが今までになく最高の状態だったそうです。東京からお越しいただきました山崎理事長、大塚前副学長、桃李の会の皆様、そして、初めてご参加くださった若い後輩たち、すてきな跡見の輪(和)の楽しいひとときでした。

関西支部

14期家 佐藤 富美子

第四十七回関西支部同窓会を終えて

奈良公園の木々が色づき始めた十一月十四日、秋日和の穏やかな日に第四十七回跡見桃李の会関西支部の同窓会が、出席者二十二名のもと、奈良で開催されました。東京からは萬葉幹事長を始め七名の本部の役員の皆様が遠路はるばるお越し下さり、関西支部からはお顔なじみとなりました会員の皆様と一年振りにお目にかかり、終始なごやかな雰囲気の中同窓会となりました。

昼食は「花の月」で珍しい手巻き寿司をいただきました。萬葉様の、成功裡に終った桃李の会の七十周年の事や、跡見の数々のグッズをお土産に頂戴して、懐かしい短大時代に思いを馳せる一日となりました。



午後は「春日野窯」にて、飾り皿の絵付けを楽しんで頂きました所、皆様の個性豊かな作品が出来上がり、鳳凰を型取った飾り皿は奈良の記念として飾って頂けるのではと思っております。

次回は出席者のリクエストで「しゃも鍋」のご希望が多く、予約が取れば第四十八回は京都が会場になる事でしょう。皆様のお越しをお待ちしております。

跡見 さくら 咲く 募金

150年の伝統をさらに未来へ

理事長ご挨拶

理事長 山崎一穎



桃李の会のみなさま、ごきげんよう。平素より学校法人跡見学園

の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。1875年、創設者跡見花蔭先生が、新時代を生きる情操豊かな女性の育成を目指し開学してから、2025年には創立150周年を迎えます。現代社会に生きる女性に必要とされる最良の学びを提供できるよう、更なる体制の整備・充実を目指し、社会全体の幸福に貢献できる人材を育成していきたいと考えております。

跡見学園は150周年を機として、大学では学生会館の着工、今後は、中学校高等学校にカフェ・面談・自習等に自由に使えるフレキシブルなスペースの構築、脆弱であったICT環境のより一層の整備・充実を継続的に実施する予定です。

なお、2021年4月から「跡見学園創立150周年記念募金『跡見さくら咲く募金』」を開始しました。桃李の会のみなさまには、早々と675名、1,691万9千円のご寄付をいただき、誠に感謝申し上げます。引き続きのお願いとなりますが、跡見学園の発展のためにこの節目となります「跡見学園創立150周年記念事業」推進にご賛同いただき、なお層のご支援を賜りたく心よりお願い申し上げます。

桃李の会のみなさまのご健勝とご多幸を祈念いたしております。

跡見学園は令和7年に創立150周年を迎えます。これを記念し、創立150周年記念事業を推進するため、「跡見さくら咲く募金」を創設しました。

- ① キャンパスのリフレッシュ化計画の推進、学生会館の建築(女子大学新座キャンパス)
- ② 中学校高等学校のフレキシブルスペース構想の推進(カフェ・面談・自習等のスペース)
- ③ ICT環境の更なる充実を図るため、オンライン授業の環境整備、AV設備の改修など、整備・充実を継続的に実施

ゆうちょ銀行またはみずほ銀行へのお振込みの他、学園ホームページ上ではクレジットカード決済、コンビニ決済、ペイジー決済をご利用いただけます。令和3年度には、桃李の会から200万円のご寄付を賜りました。心より御礼申し上げます。引き続き、卒業生のみなさまからの深いご理解と力強いご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

跡見学園創立150周年記念募金 (跡見さくら咲く募金)

- ◆募集期間：～令和7年3月
- ◆募金目標：5億円(令和3年度寄付実績 50,167千円)
- ◆1口1万円(1口未満のご寄付も有難く申し受けます。)
- ◆WEBサイトからのご寄付
<https://www.atomi.ac.jp/contribution/3/>
- ◆パンフレット・振込用紙の送付希望と問い合わせ先

跡見学園募金事務局

TEL 03-3941-4100

メール bokin@atomi.ac.jp

スマホ・タブレットからはこちら



◆確定申告により所得税の控除が受けられます。必要な領収書等は学園からご送付いたします。

支部会へのお誘い

現在コロナ禍で開催できませんが、桃李の会で活動している支部会は五月中旬～下旬に開催の「東海支部会」、十一月上旬～中旬に開催の「関西支部会」です。

この度、紫会(女子大学校友会)より提案があり、山崎理事長及び小仲女子大学々長がご出席予定の会に限り、桃李の会々員へ参加のお誘いがあります。全国に十支部会があります。参加ご希望の方は桃李の会々室に詳細を問い合わせ下さい。

お知らせ

支部会だより・クラス会だより・イベント等のお知らせは、そのつど「おとずれ」に掲載致します。

証明書発行について

短大卒業生に対する証明書の発行については、跡見学園女子大学教務課(新座キャンパス)で行います。**文京キャンパスでの受付及び発行はいたしませんので、ご注意ください。**証明書の申請については、跡見学園女子大学教務課に直接来校して申し込む方法と、郵送にて申し込む方法があります。電話での申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

証明書に関するお問い合わせにつきましては、**跡見学園女子大学教務課(TEL: 048-478-3340)**までお願いいたします。

◆申込・問い合わせ先

跡見学園女子大学 教務課
〒352-8501 埼玉県新座市中野 1-9-6 TEL: 048-478-3340(直通)
<https://www.atomi.ac.jp/daigaku/campuslife/administration/kyomuka/og.html>

長きにわたり桃李の会の常任幹事を つとめていただき有難うございました。

専2文	奥村 良子	2019年11月12日逝去
専1家	福江 絢子	2021年10月15日逝去
10文	山崎 紀世恵	2021年10月29日逝去

常任幹事(会計)

住所変更お忘れなく!!

住所、名前など変更があった方は、必ず次の要領で届け出をしてください。届け出がないと、桃李の会及び学園からの郵便物が届きません。

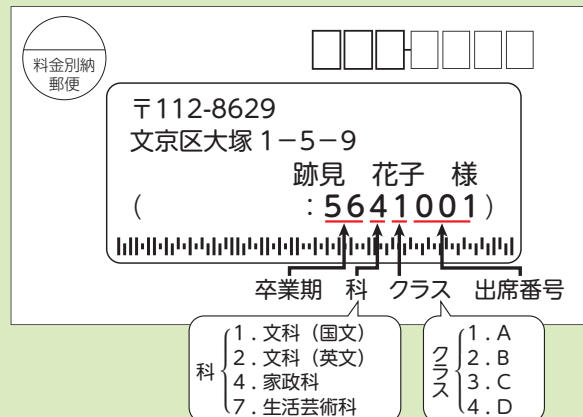
- 〈住所変更届〉
- 校友会番号 (封筒宛名の下部に記載)
 - 卒業期・生年月日
 - 科・クラス
 - 氏名及び旧姓
 - 郵便番号・新住所
 - 電話番号

跡見校友会桃李の会
〒112-8629
東京都文京区大塚1-5-9
TEL: 03(3941)2742
FAX: 03(3941)2587
E-mail: tohri-kai@atomi.ac.jp

以上を必ず葉書またはFAXでお知らせください。

会室当番
年末、年始、夏休みを除いた火曜日(午前10時30分～午後3時)に当番が詰めております。

校友会番号にはこのような意味があります。
例: 56期卒業 家政科A 跡見花子の場合



編集後記

おとずれ47号をお届けします。「泣いて喜ぶ事も一生、笑って喜ぶ事も一生」コロナ禍で失ったもの、得たもの、多々あるかと思えます。普通に日常生活を送れていることが、どれほど幸せなことなのか、失ってみて初めていかに大事で貴重なものだったのかに気づきます。閉塞感のある生活の中にも、楽しいことを見つけられる毎日でありように。

心身共に健やかな日々でありますように。

担当 唐木・高橋・原